

アンケート調査概要

調査対象	対象者・方法・票数	調査項目
<p>1 一般市民 アンケート</p> <p>※令和2年 1月14日に 発送済 1月28日で 回収終了</p>	<p>&lt;対象者&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・一般市民の世帯主を無作為抽出で2,000人抽出</li> <li>※世帯主が20歳代～70歳代</li> <li>※外国人除外</li> </ul> <p>&lt;配布・回収方法&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・郵送配布・郵送回収</li> </ul> <p>&lt;票数&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・配布数 2,000件</li> <li>・有効配布数 1,990件</li> <li>・回収数 750件</li> <li>・回収率 37.6%</li> </ul>	<p>(目的)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>□現在の住宅の状況</li> <li>□今後の居住意向</li> <li>□建て替えやリフォームの状況</li> <li>□蒲郡市の魅力・居住地として強化する必要がある点</li> </ul> <p>(設問)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○属性(年齢・性別・職業・世帯構成)</li> <li>○現在の住宅の種類</li> <li>●空家や前面道路への不安や問題</li> <li>○住宅・周辺環境に対する評価</li> <li>●耐震改修の意向</li> <li>○今後の意向とその理由</li> <li>○求める住宅の種類とその理由</li> <li>○建て替えやリフォームの意向と実施状況</li> <li>●子育て環境に求めるもの</li> <li>●老後の住まいの意向</li> <li>○蒲郡市の居住地としての魅力</li> <li>○今後の居住・住宅支援に必要なこと</li> </ul>
<p>2 市営住宅 入居者 アンケート</p> <p>※令和2年 1月22日に 配布済 2月4日で 回収終了</p>	<p>&lt;対象者&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・市営住宅入居者</li> </ul> <p>&lt;配布・回収方法&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・直接配布・郵送回収</li> </ul> <p>&lt;票数&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>市営住宅 304 全世帯</li> <li>・配布数 304件</li> <li>・回収数 144件</li> <li>・回収率 47.4%</li> </ul>	<p>(目的)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>□今後の転居の意向</li> <li>□求める住宅の種類</li> <li>■市営住宅の評価</li> <li>■今後の市営住宅の住環境へのニーズ</li> </ul> <p>(設問)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○属性(年齢・性別・世帯構成・国籍)</li> <li>○市営住宅に住む理由と入居期間</li> <li>○住宅・住棟・周辺環境に対する評価</li> <li>○改修要望</li> <li>●地域活動への参加の有無</li> <li>○今後の意向とその理由</li> <li>●市営住宅の将来像</li> <li>●高齢者住宅・シルバーハウジングについて</li> </ul>
<p>3 外国人居住者 アンケート</p>	<p>&lt;調査場所&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・三谷地区の外国人の方が出入りするお店</li> <li>・塩津地区の日本語教室</li> <li>・市営住宅入居者</li> </ul> <p>&lt;票数&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・回収数 10.7%</li> <li>※外国人人口は、令和2年3月1日時点を使用</li> </ul>	<p>(目的)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>■現在の居住の状況</li> <li>■今後の居住意向</li> <li>■地域活動への参加について</li> </ul> <p>(設問)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>●属性(国名・性別・職業・世帯構成)</li> <li>●現在の住宅の種類</li> <li>●暮らしていて困ったこと</li> <li>●今後の意向</li> </ul>

□及び○は、現行計画策定時と同じ項目

■及び●は、新たに調査した項目



**蒲都市住生活基本計画策定に係るアンケート調査結果**  
**(外国人)**

**令和2年8月**

## 目次

I	アンケート調査の概要	1
1.	目的	1
2.	調査項目	1
3.	調査概要	1
II	アンケート調査結果	2
問1	あなたの国籍を教えてください。	2
問2	あなたの住んでいる町名を教えてください。	2
問3	蒲郡市に住み始めたきっかけは何ですか。	2
問4	蒲郡市に住み始めて何年ですか。	3
問5	今、住んでいる家の種類を教えてください。	3
問6	住んでいる家の家賃は、一ヶ月いくらですか。	3
問7	現在住んでいる家を探すのに困ったことはありますか。	4
問8	今、一緒に住んでいる家族で働いている人は、どんな仕事をしていますか。	4
問9	地域の活動への参加について	4
問10	参加していない理由について	5
問11	生活していて困っていることはありますか。	5
問12	蒲郡市に住み続けますか。	6
問13	蒲郡市に期待することはありますか。	6

# Ⅰ アンケート調査の概要

## 1. 目的

---

蒲郡市の外国人住民人口は、平成 26 年から年々増加し続けており、今後も増加が予想される。外国人住民に対応した有効な住宅政策を検討していくため、外国人住民に対し、現在の住まいや住環境について意見を伺う。

## 2. 調査項目

---

- (1) 居住のきっかけ、期間について
- (2) 現在のお住まいについて
- (3) 地域への活動について
- (4) 今後の居住意向について
- (5) 困っていること、市に期待すること

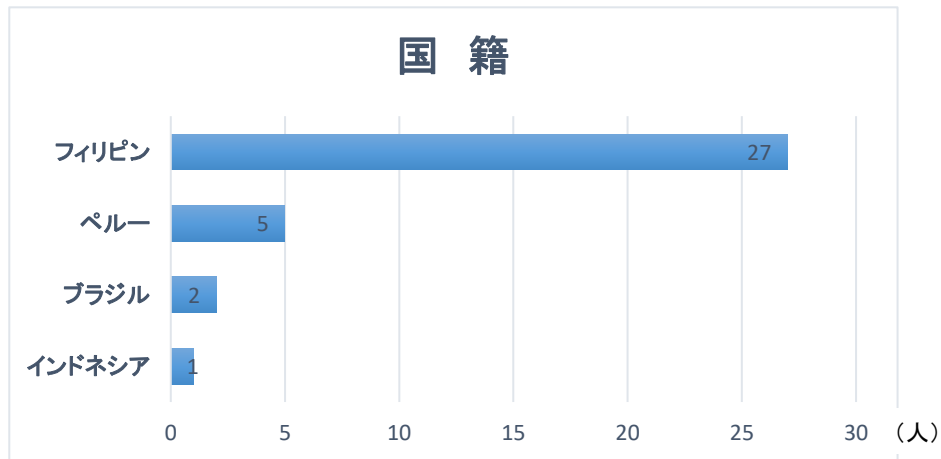
## 3. 調査概要

---

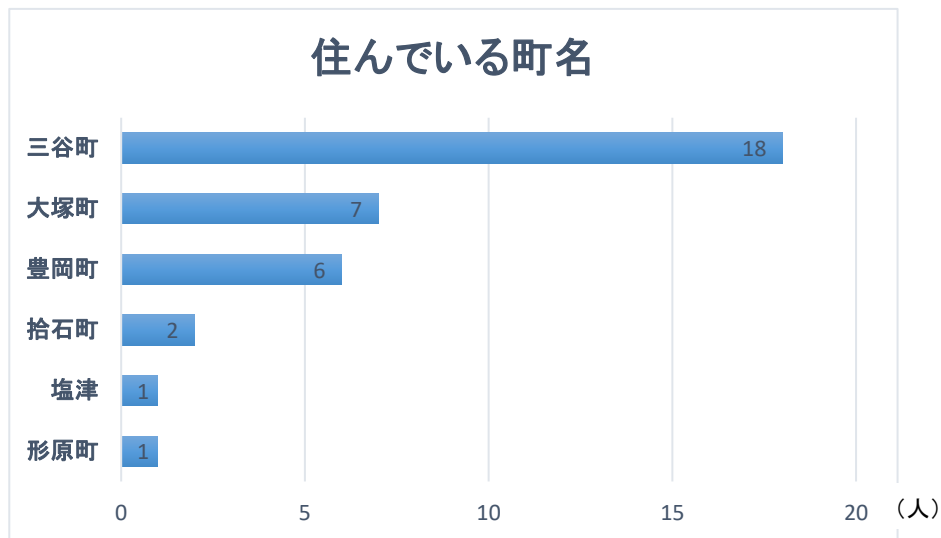
- (1) 対象地域  
蒲郡市内
- (2) 調査対象  
蒲郡市内に住んでいる外国人
- (3) 調査数  
35件（うち 市営住宅入居者11件）
- (4) 調査方法  
外国人が出入りする場所及び市営住宅、建築住宅課窓口において、調査票を手渡しし、その場で回収
- (5) 調査時期  
令和2年3月16日（月）～令和2年7月10日（金）

## II アンケート調査結果

問1 あなたの国籍を教えてください。

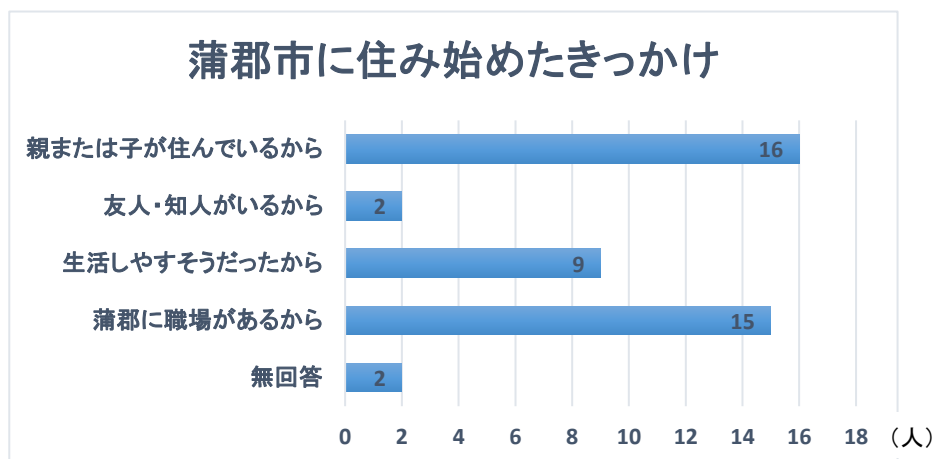


問2 あなたの住んでいる町名を教えてください。



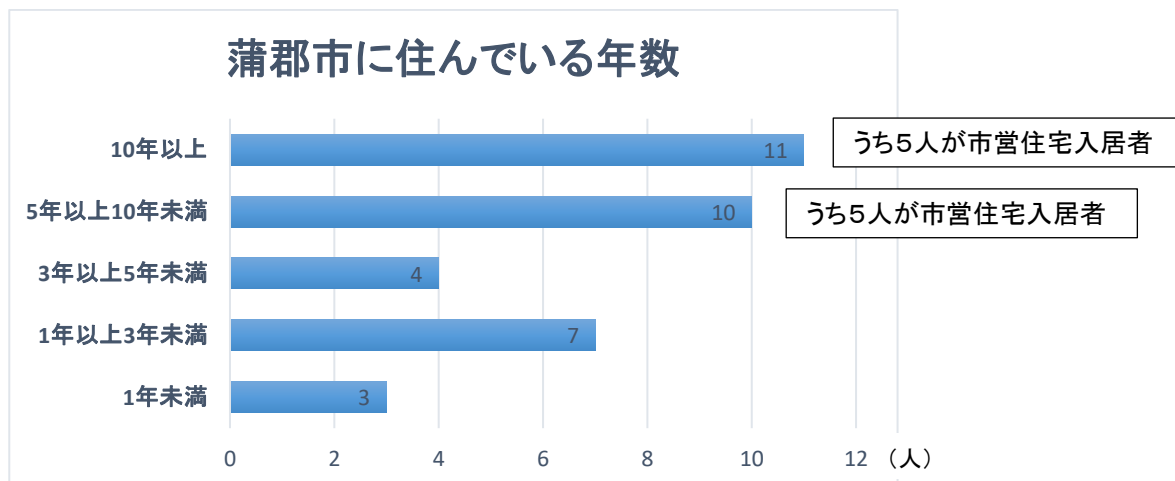
問3 蒲郡市に住み始めたきっかけは何ですか。

・住み始めたきっかけは、「親または子が住んでいるから」、「蒲郡に職場があるから」と回答した人が多かった。



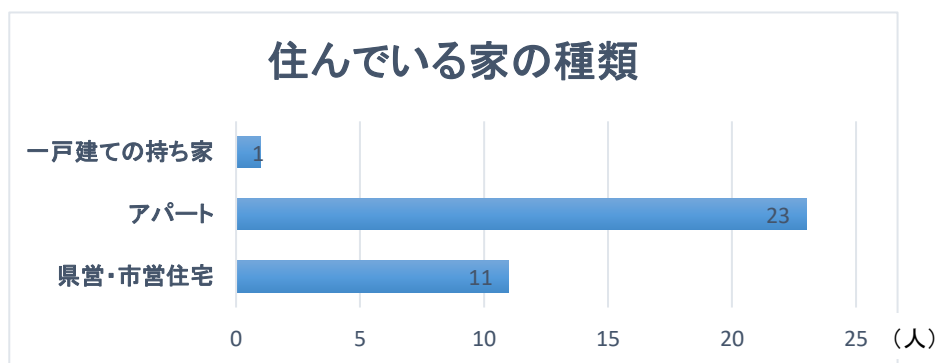
問4 蒲郡市に住み始めて何年ですか。

- 市営住宅入居者の居住年数が長い。



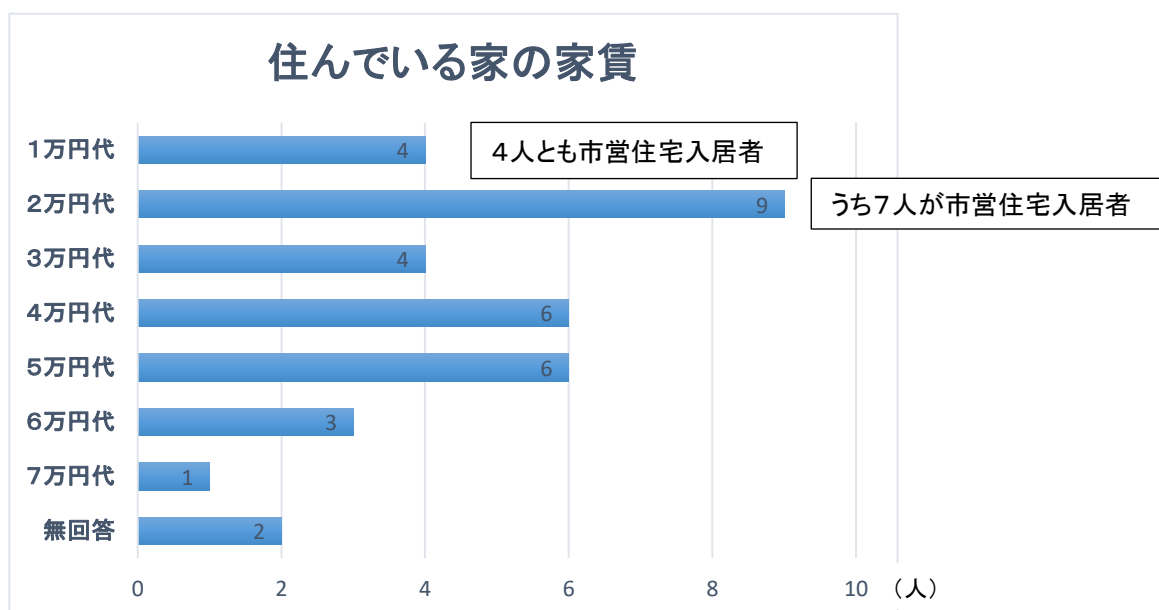
問5 今、住んでいる家の種類を教えてください。

- 民営の借家（アパート）に住んでいる人が多い。



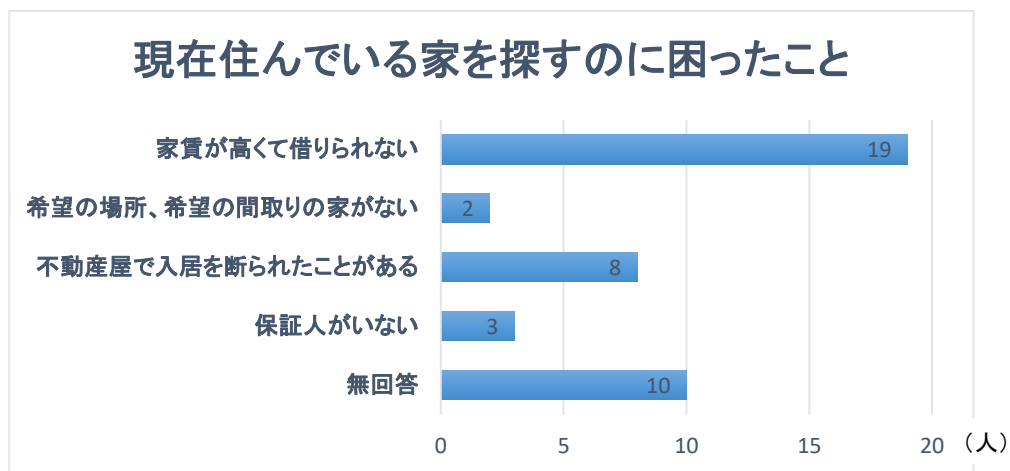
問6 住んでいる家の家賃は、一ヶ月いくらですか。

- 住んでいる家の家賃は、市営住宅入居者では、2万円代以下の家賃で暮らしており、それ以外では、4万円代、5万円代が同数で多い。



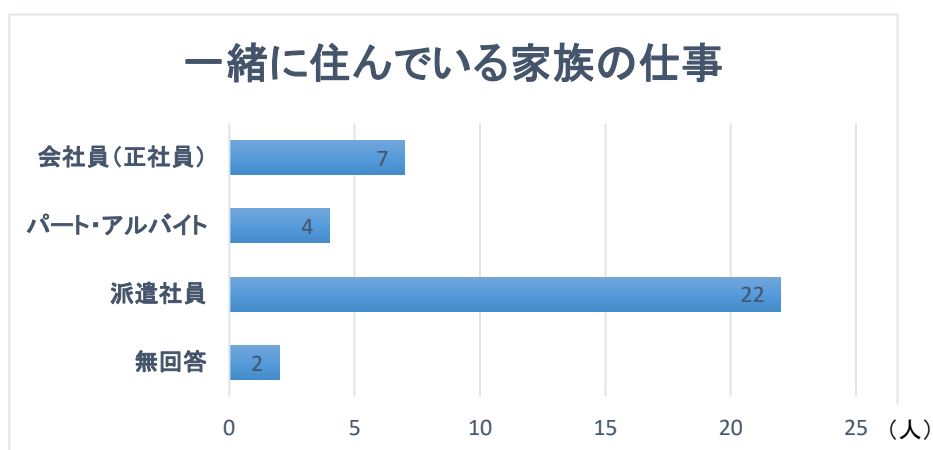
問7 現在住んでいる家を探すのに困ったことはありますか。

- ・「家賃が高くて借りられない」と回答した方が一番多く、「不動産屋で入居を断られたことがある」と回答した方も多かった。

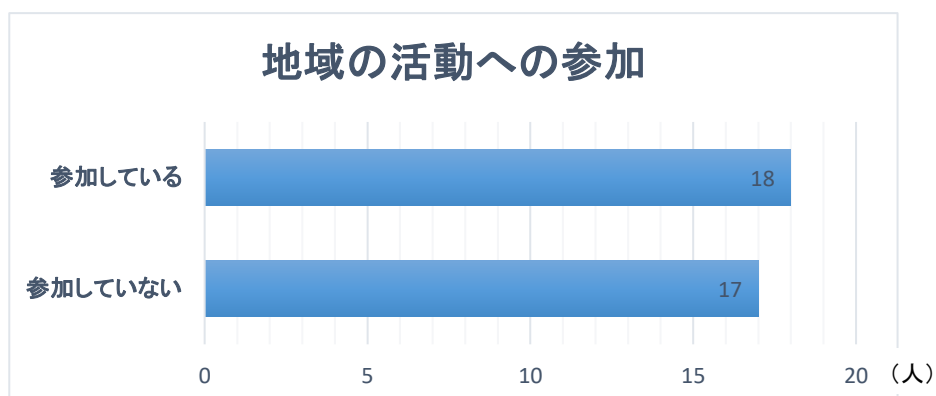


問8 今、一緒に住んでいる家族で働いている人は、どんな仕事をしていますか。

- ・仕事は、派遣社員が最も多く、会社員（正社員）、パートが少ない。



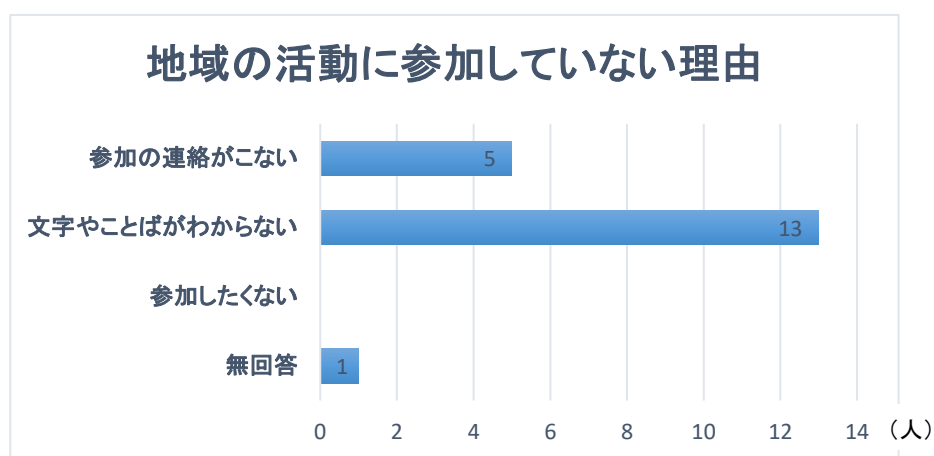
問9 地域の活動への参加について





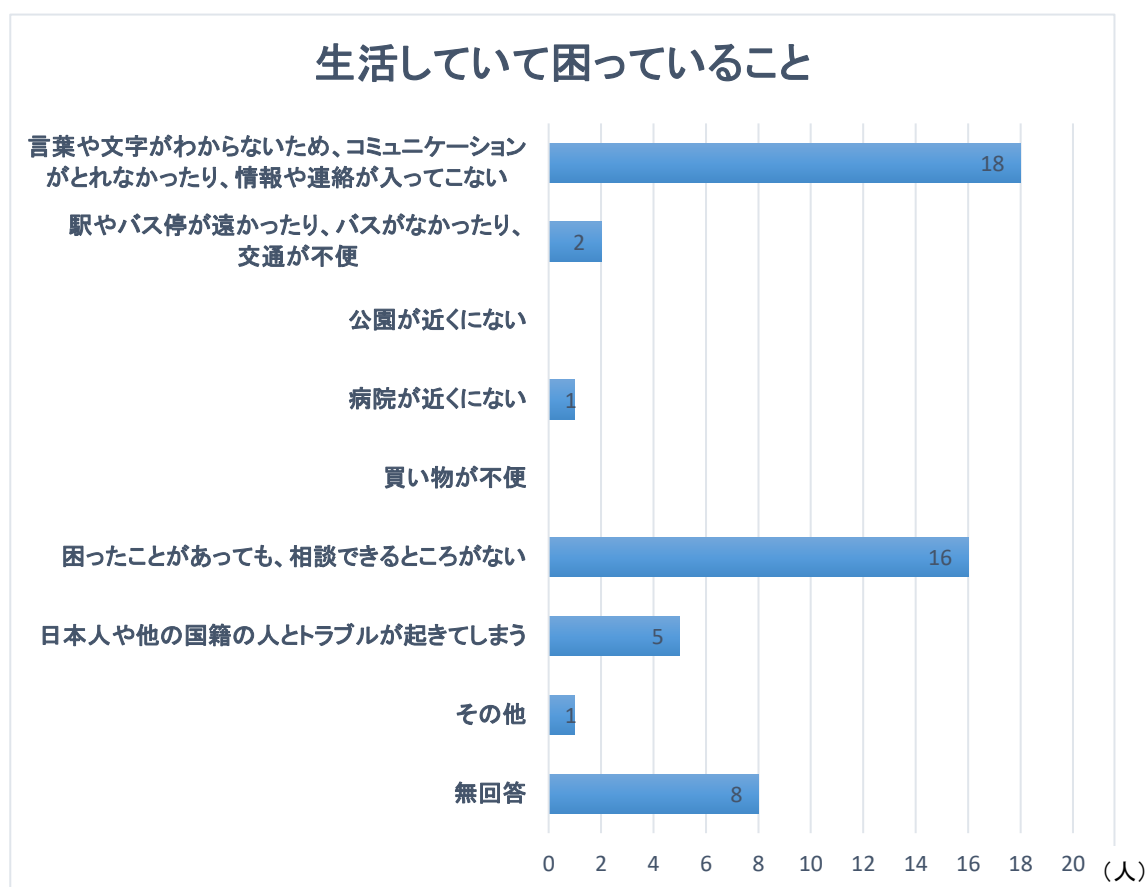
## 問 10 参加していない理由について

- ・地域の活動に参加していない理由として、「文字やことばがわからない」と回答する方が多かった。



## 問 11 生活していて困っていることはありますか。

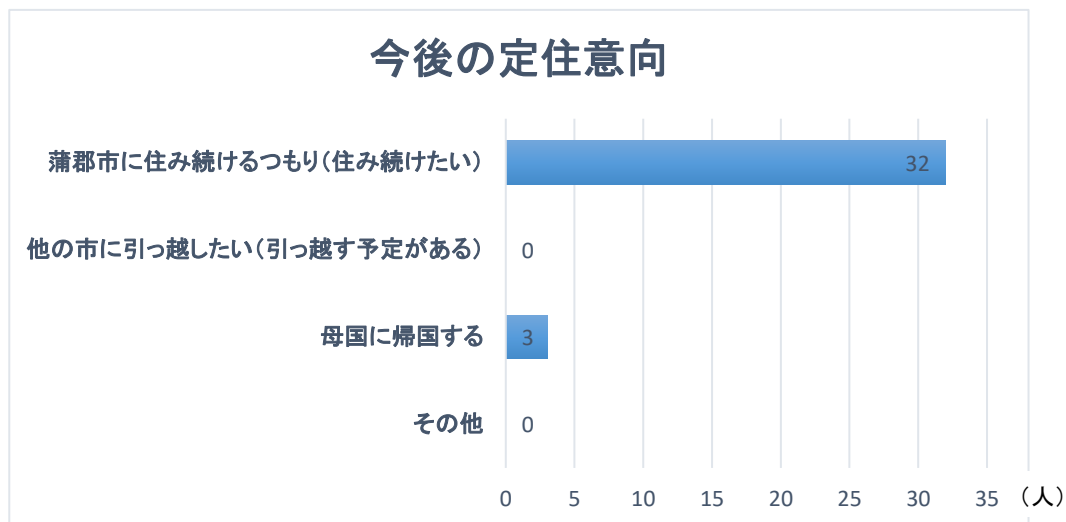
- ・生活していて困っていることとして、「言葉や文字がわからないため、コミュニケーションがとれなかったり、情報や連絡が入ってこない」、「困ったことがあっても、相談できるところがない」と回答した方が多かった。



※ 8.その他回答 税金が高い

## 問 12 蒲郡市に住み続けますか。

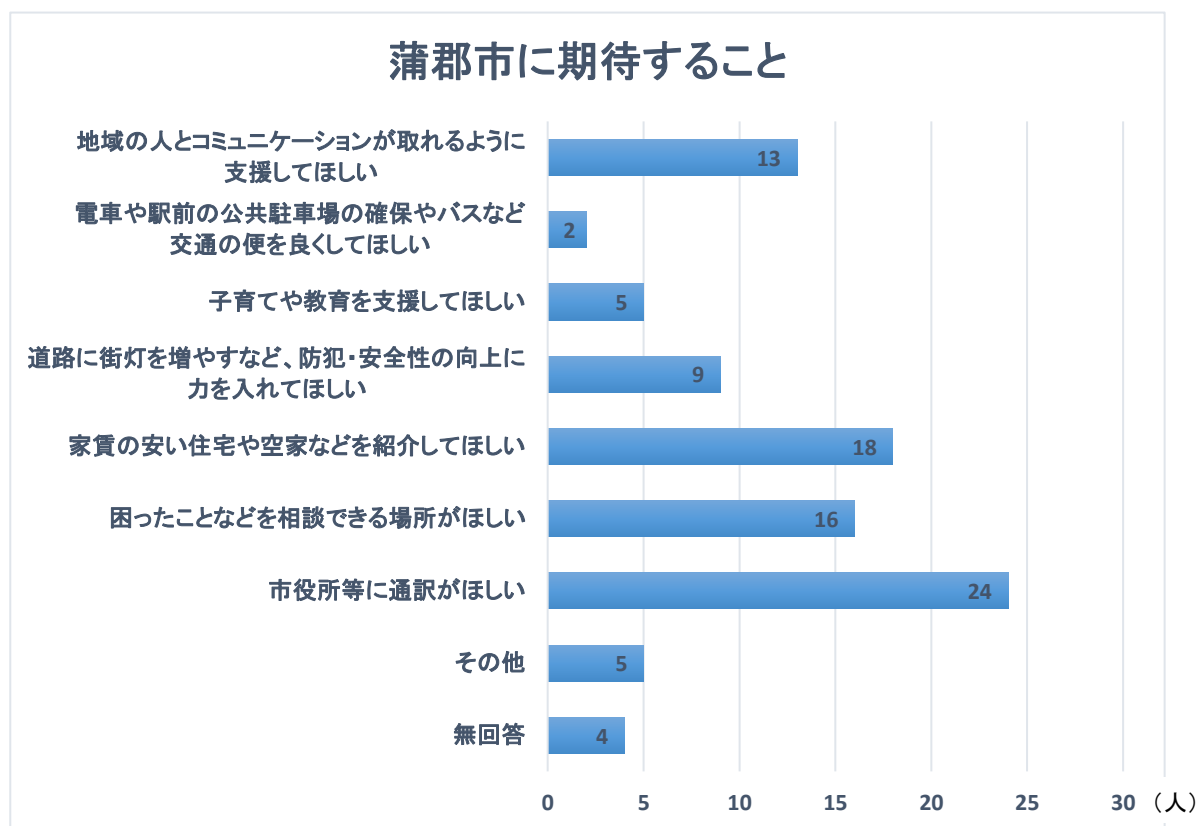
- ・9割以上の方が、「蒲郡市に住み続けるつもり」と回答した。



## 問 13 蒲郡市に期待することはありますか。

- ・蒲郡市に期待することとして、「市役所等に通訳がほしい」、「家賃の安い住宅や空家などを紹介してほしい」、「困ったことなどを相談できる場所がほしい」が多く、「地域の人とのコミュニケーションが取れるように支援してほしい」と回答した方が多かった。

その他の意見では、「病院に通訳がほしい」と望む声もあった。



※ 8. その他回答 税金が高い 2人

病院に通訳が欲しい 3人

# 蒲郡市の外国人住民人口の現況

・外国人人口が、平成26年から年々増加し、約1,000人増加しています。

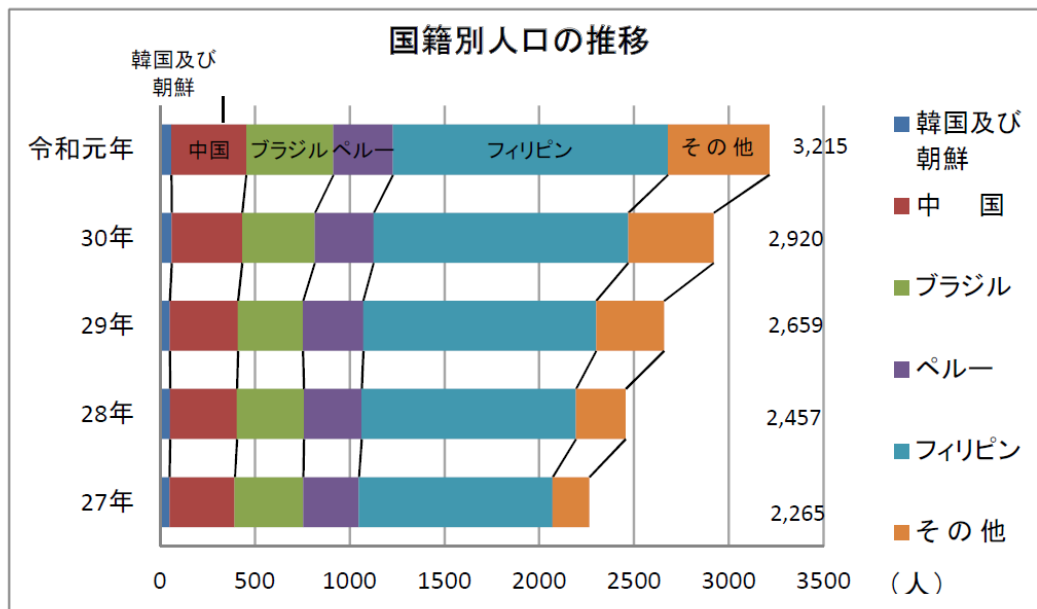
## 3-16 外国人住民人口

	総数	韓国及び朝鮮	中国	ブラジル	ペルー	フィリピン	その他
平成21年	2,125	58	395	619	345	577	131
22年	2,102	59	398	518	338	664	125
23年	2,048	58	379	458	300	708	145
24年	2,119	65	414	394	299	798	149
25年	2,088	56	374	368	306	826	158
26年	2,156	53	361	364	297	923	158
27年	2,265	50	345	361	293	1022	194
28年	2,457	53	354	352	305	1131	262
29年	2,659	52	360	342	319	1228	358
30年	2,920	62	371	384	311	1342	450
令和元年	3,215	61	394	460	314	1451	535

資料：市民課

時点：9月30日（令和元年）

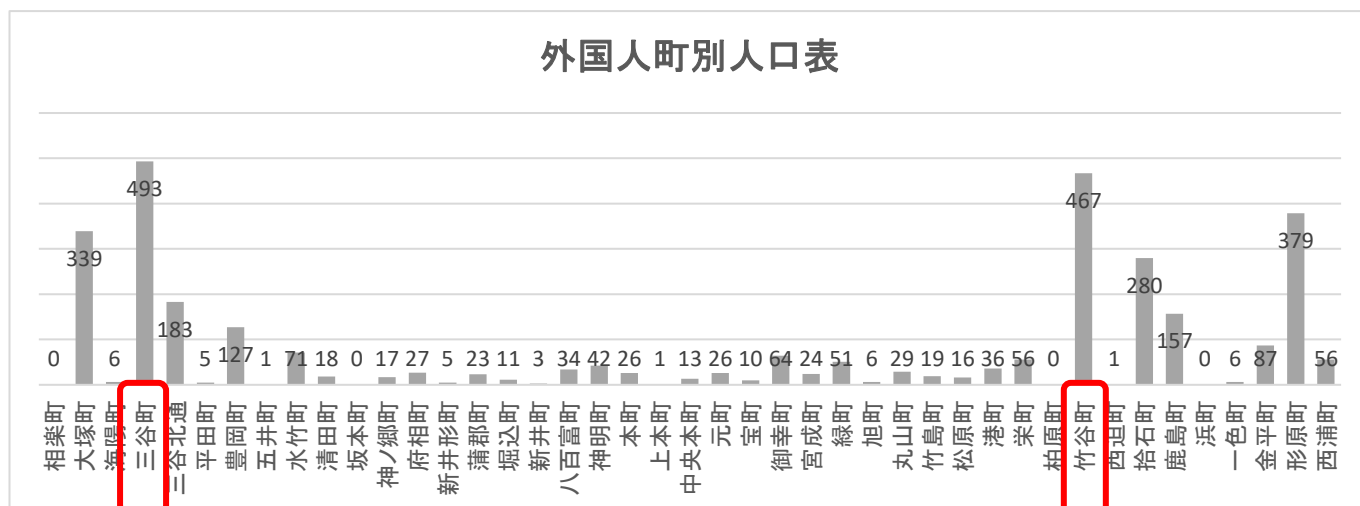
・国別で見ると、フィリピンの方の割合が45.1%と多くなっています。



資料：市民課

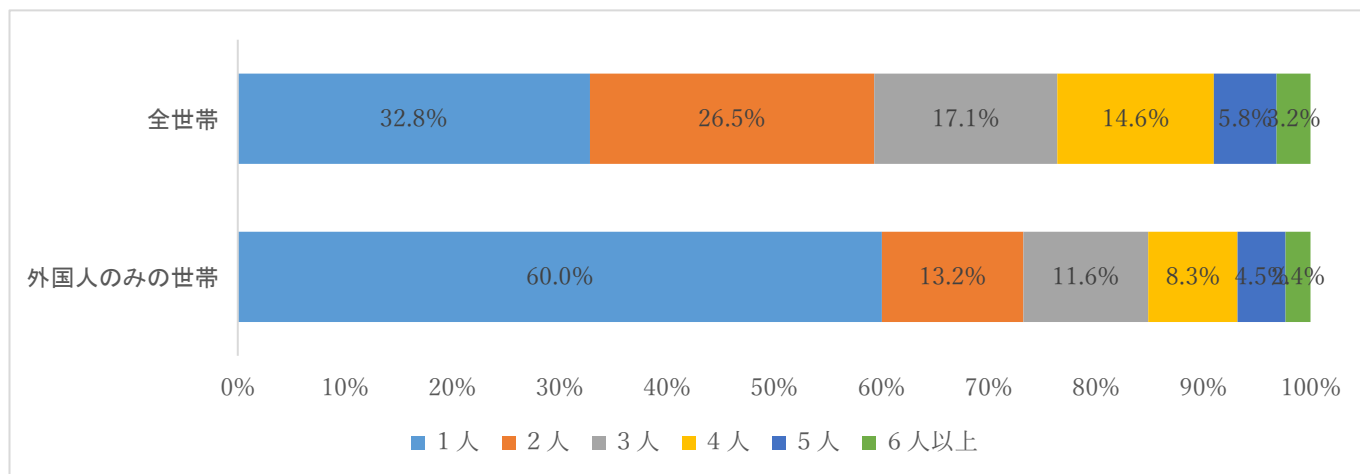
# 蒲郡市の外国人住民人口の現況

・町別にみると、三谷町と竹谷町に多く居住しています。



資料: 市民課 令和元年 10月1日現在

・外国人のみの世帯の世帯別人員は、1人世帯が2/3を占めています。



・令和元年度の市営住宅の応募は、外国人が半数以上を占めています。また、市営住宅の入居世帯の内訳をみると、外国人世帯が約24.4%となっています。

市営住宅応募数(令和元年度)

全体数	外国人世帯数
12件	7件(58.3%)

市営住宅入居状況(令和元年度末時点)

全入居数	外国人世帯入居数
303戸	74戸(24.4%)

資料: 蒲郡市建築住宅課